

令和5年度

藤岡ブロックの小中一貫教育

学校教育目標



藤岡小学校
考える きたえる 思いやる

三鴨小学校
やさしい子 かしこい子 たくましい子

部屋小学校
考える子 心豊かな子 健康な子

藤岡中学校
考動 響生 創自

赤麻小学校
あかるい子 かしこい子 たくましい子

目指す子ども像

夢と故郷(ふるさと)への誇りを持ち、たくましく未来を切り拓く児童生徒

確かな学力



豊かな心



健やかな体



自ら問い、考え、学び合い、
高め合う児童生徒

思いやりと向上心を持ち、
自他を尊重する児童生徒

心身共に健康で、
粘り強く最後までやりぬく児童生徒

各発達段階で身に付けさせたい力 ～9年間を見通した指導～

中学校	中3 中2	①各教科等で習得した知識(概念)を活用しながら、多様な手段で自分の思いや考えを表現する。 ②精査した情報を基に形成された自分の考えをお互いに伝え合うことで、協働して課題を解決したり共に考えを創り上げたりする。 ③他者と思い共有し、自分の考えを広げ深めることで、問いに対する新たな意味や価値を創造する。	①自分の思いや考えを、場や相手の立場を考慮して、適切に伝える。 ②自分のすべきことを考え、自主的に行動に移す。 ③自他を尊重し、誰に対しても分け隔てなく接し、誰もが安全安心に過ごせる環境を作る。	①心身の健康に対する理解を深め、主体的にその保持に努める。 ②運動の意義について理解し、自己の体を顧みて、進んで体力向上に努める。 ③みんなと高め合い、自分で目標を設定し、計画的に運動する。
	中1	①目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように、自分の思いや考えを表現する。	①自分の思いや考えを適切に伝える。	①心の健康やけがの防止、病気の予防について理解し、健康で安全な生活を営むための技能を身に付ける。
小学校	小6 小5	②情報を目的に応じて取捨選択しながら、協働して課題を解決する。 ③互いの立場や意図を明確にしながら学び合うことを通して、自分の考えを広げたり深めたりする。	②目標をもって粘り強く活動に取り組む。 ③異なる意見・立場を尊重し、相手を認める。	②いろいろな動きを取り入れながら、楽しく活動する。 ③友達と協力し、自分の目標を達成するために進んで運動する。
	4年 3年 2年 1年	①理由や事例を挙げながら、自分の思いを表現する。 ②自分の経験と結び付けながら、協働して課題を解決する。 ③学び合いを通して互いの意見の共通点や相違点に気づき、自分の考えを広げる。	①友達に優しく接し、自分の気持ちを言葉で伝える。 ②めあてをもって活動に取り組む。 ③みんなが気持ちよく過ごすためにきまりや約束を守る。	①基本的な生活習慣を身に付ける。 ②友達や家族と楽しく体を動かす。 ③自分に合っためあてをもって、進んで運動する。

①表現 ②課題解決 ③学び合い

①思いやり ②向上心 ③自他の尊重

①健康 ②運動 ③課題解決

令和5年度の取組と成果指標

重点目標	いろいろな人と一緒に学びながら、自分の目標を達成したり疑問を解決したりしていく。	みんなのいろいろな考えを大切にしながら、話し合って決め、力を合わせて実行する。	自分の心や体の健康と命を守るための行動や運動を続ける(習慣にする)。
取組内容(評価項目)	○各教科等で、思いや考えを伝え合い、学びを深める指導の充実を図る。 ○各教科等で、情報を活用しながら課題を解決する学習を展開する。また、各校の実践例を共有する。	○各学校の特色を生かした学校行事や児童会・生徒会活動の中で、児童生徒が話し合い、協力し合ってよさを認められるよう指導の工夫・改善を図る。	○長期休業後に健康週間を設定し、以下の項目について一週間自己評価をさせる。 ・十分な睡眠時間をとれていたか。 ・早寝、早起きができたか。 ・朝食を食べてきたか。 ・休み時間等に意識して体を動かしたか。 ○運動学習カードを活用し、目標をもって、運動に取り組ませる。 ○体育的行事前に練習期間を設定する。(委員会による練習企画等)
成果指標	○「自分の思いや考えを伝え合い、学びを深め合っている」に「とてもそう思う」と回答する児童生徒の割合が増えている。【学校評価】 ○「思いや考えを伝え合い、学びを深める指導の充実」に「努めている」と回答する教職員が80%以上である。【学校評価】 ○「情報を活用して課題を解決する学習を計画的に実施できた」と回答する教職員が80%以上である。【学校評価】	○学校行事や児童会・生徒会活動で、「友達と協力し合って活動する中で、友達と頑張りを認め合うことができた」と回答する児童生徒が80%以上である。【学校評価】 ○学校行事や児童会・生徒会活動で、「児童生徒が活動について話し合い、協力し合って、一人一人のよさを認め合えるよう指導を工夫・改善できた」と回答する教職員が80%以上である。【学校評価】	○「健康週間期間中、生活習慣を意識して取り組めた」と肯定的に回答する児童生徒が85%以上である。【部会アンケート】 ○「体育の学習で、学習カードを使って自分のめあてを立て、体力づくりを行っている」と肯定的に回答する児童生徒が85%以上である。【学校評価】等